資料4

特定都市河川に関する検討状況

令和7年8月4日　第1回釈迦堂川流域水害対策協議会

流域治水

- 令和７年８月４日に「第1回 釈迦堂川流域水害対策協議会」を開催。
- 「釈迦堂川流域水害対策計画」について事務局より説明を行い、「計画期間」・「計画対象降雨」について了承され、引き続き流域水害対策案について関係者で協議を進めていくことを確認した。



東北地方整備局　小田桐（おだぎり）流域治水推進室長（河川調査官）

- 改正となった特定都市河川指定法の枠組みを活用し、流域治水の取組みを推進するため、令和6年3月に釈迦堂川等が特定都市河川指定に指定され、流域水害対策協議会が令和6年5月31日に発足された。
- 流域水害対策計画の策定に向けて、流域の特性等を踏まえながら、水害による被害軽減に向けた効果的な対策内容を関係機関の皆様と協議していきたい。



日本大学　朝岡（あさおか）教授（座長）

- 流域水害対策協議会では流域水害対策計画の策定を目的としており、本日は主に計画期間と対象降雨について協議を行いたい。
- 釈迦堂川は、洪水時に阿武隈川のバックウォーターの影響を受けやすい特徴がある。
  阿武隈川の整備も踏まえて、釈迦堂川の流域水害対策計画を検討していく必要がある。
- 気候変動への影響に適応しながら、釈迦堂川にふさわしい流域水害対策計画を共に考えて参りたい。



矢吹町（やぶきまち）　蛭田（ひるた）町長

- 阿武隈川と釈迦堂川の合流部におけるバックウォーターの話があったが、上流遊水地群が整備されることでどの程度緩和されるかといった点を検討していただきたい。
- 規模の大きい洪水に対して、上流遊水地群でどのように洪水をコントロールするのかという点が大事なテーマである。下流の負荷軽減のため、洪水のピークをずらすという戦術をそれぞれに持っていただきたい。



天栄村（てんえいむら）　添田（そえた）村長

- 上流域の対策として、ため池の活用を浚渫等の整備を行いながら考えていきたい。
  田んぼダムについても、ピークをずらすという点を上流域の市町村として理解をしている。
- これらの取組みを推進するにあたって、財政措置等も踏まえながら考えて参りたい。



日本大学　市岡（いちおか）専任講師

- 実際に雨が降った時に、どこで何をどう対応したら良いのかを瞬時に判断することは難しい。
- どのような連絡体制をとっていくのかという点についても、強化を進めていただければと考える。



福島県　野地（のち）土木部参事

- 本日頂いたご意見を活かして釈迦堂川流域水害対策計画を策定していきたいと思うので、引き続きよろしくお願いしたい。



【出席者】

福島県知事（代理）野地土木部参事
白河市長（代理）兼子建設部長
須賀川市　大寺市長
鏡石町　木賊町長
天栄村　添田村長
西郷村長（代理）添田建設課長
泉崎村　箭内村長
矢吹町　蛭田町長
福島地方気象台　平野台長
東北農政局農村振興部長（代理）平山地方参事官
福島森林管理署白河支署　飯村支署長
日本大学　朝岡教授【座長】
福島大学　川越教授
日本大学　市岡専任講師
東北地方整備局長【会長】（代理）小田桐流域治水推進室長（河川調査官）

流域水害対策計画策定に向けた今後のスケジュール（案）

赤字：第1回協議会時点から更新

令和6年 3月26日　特定都市河川・流域指定（釈迦堂川流域）

令和6年 5月31日　「釈迦堂川流域水害対策協議会」発足会

令和7年 5月30日　第1回　釈迦堂川流域水害対策協議会　実務者会議
……【規約承認、スケジュール等】

令和7年 8月4日　第1回　釈迦堂川流域水害対策協議会
……【計画期間（案）・目標降雨（案）等】
随時

令和8年 6月上～中旬 予定　第2回　釈迦堂川流域水害対策協議会　実務者会議
……【対策（案）・流域水害対策計画（素案）等】
随時

令和8年 7月上～中旬 予定　第2回　釈迦堂川流域水害対策協議会

学識者への意見聴取

約2ヶ月 程度
- 住民との意見交換（パブリックコメント）
  ……パブリックコメントと並行し、
  ・住民説明会
  ・広報誌掲載
  住民周知のために実施
- 関係部局への協議

令和8年 9月下旬予定　第3回　釈迦堂川流域水害対策協議会　実務者会議
……【流域水害対策計画（案）】

令和8年 10月下旬予定　第3回　釈迦堂川流域水害対策協議会

釈迦堂川流域水害対策計画　策定

令和7年10月15日「第1回逢瀬川流域・谷田川流域水害対策協議会」

- 令和７年１０月１５日に「第1回逢瀬川・谷田川流域水害対策協議会」を開催しました。
- 協議会では、「逢瀬川・谷田川流域水害対策計画」について事務局より説明を行い、「計画期間」及び「計画対象降雨」、「今後のスケジュール」について了承されました。
- 引き続き、逢瀬川流域・谷田川流域水害対策計画の策定へ向けた検討を進めてまいります。

【議事内容】

（１）流域水害対策計画について
　　計画期間：３０年
　　計画対象降雨：気候変動を考慮した規模（河川整備計画規模×1.1倍）
　　184.4mm/24hr（逢瀬川流域）、175.1mm/24hr（谷田川流域）
（２）浸水被害対策について（イメージ）
（３）今後のスケジュールについて
　　第２回協議会：令和８年２～３月予定
　　第３回協議会：令和８年６月頃予定

【各委員からの意見等】



福島県　土木部長（会長）

- 本協議会は、昨年十月に、「流域治水」の本格的な実践に向けて、「流域水害対策計画」を策定するために設置した。
- 委員の皆様をはじめ、流域の住民の皆様、関係機関の皆様から幅広く御意見をいただきながら、実効性の高い計画策定に向け、しっかり取り組んでいく。



日本大学　朝岡（あさおか）教授　（座長）

- 逢瀬川・谷田川は、阿武隈川からの影響を受けやすいため、阿武隈川との連携が重要である。流域水害対策計画の検討にあたっては、現在見直しを進めている阿武隈川河川整備計画の変更後の内容も踏まえたほうがよい。

【開催状況】



【出席者】

国土交通省　東北地方整備局　福島河川国道事務所長
福島県　土木部長
郡山市長（代理）建設構想部長
郡山市上下水道事業管理者
気象庁　福島地方気象台長
農林水産省　東北農政局　阿武隈土地改良調査管理事務所長
郡山市消防団長（代理）副団長
郡山商工会議所女性会　副会長
日本大学　朝岡教授
福島大学　川越教授
日本大学　市岡専任講師
郡山女子大学　近内講師

【出席者（オンライン）】

須賀川市長（代理）道路河川課長
平田村長（代理）産業建設課長
林野庁　関東森林管理局　福島森林管理署長

逢瀬川・谷田川流域水害対策計画策定に向けた今後のスケジュール（案）

令和６年
７月１日
特定都市河川・流域指定（逢瀬川・谷田川流域）

令和６年
１０月１５日
「逢瀬川・谷田川流域水害対策協議会」発足会
…【流域水害対策計画の基本的考え方】

令和７年
９月５日
第１回　逢瀬川・谷田川　流域水害対策協議会　実務者会議
…【計画期間・目標降雨・対策（案）等】

令和７年
１０月１５日
第１回　逢瀬川・谷田川流域水害対策協議会

令和７年
１２月２５日
第２回　逢瀬川・谷田川　流域水害対策協議会　実務者会議
…【流域水害対策計画（素案）】

令和８年
２～３月予定
第２回　逢瀬川・谷田川流域水害対策協議会

約１ヶ月
程度
住民との意見交換（パブリックコメント）
…・パブリックコメントと並行し、計画内容について住民からの説明要望があれば適宜説明会を実施

関係部局への協議

令和８年
５月予定
第３回　逢瀬川・谷田川　流域水害対策協議会　実務者会議
…【流域水害対策計画（案）】

令和８年
６月頃予定
第３回　逢瀬川・谷田川　流域水害対策協議会

逢瀬川・谷田川　流域水害対策計画　策定

随時
随時

有識者への意見聴取